

最高裁秘書第3875号

平成30年9月27日

林弘法律事務所

弁護士 山中理司様

最高裁判所事務総長 今崎幸彦



司法行政文書開示通知書

7月25日付け（同月27日受付，最高裁秘書第3145号）で申出のありました司法行政文書の開示について，下記のとおり開示することとしましたので通知します。

記

- 1 開示する司法行政文書の名称等  
平成30年度概算要求書単価表（司法研修所作成）（片面で12枚）
- 2 開示の実施方法  
写しの送付

担当課 秘書課（文書室）電話03（3264）5652（直通）

平成30年度概算要求書単価表

司法研修所

(平成29年5月26日版)

平成30年度概算要求書単価表

区 分	摘 要	H29	H30	備 考
<b>(項)最高裁判所</b>				
<b>裁判所職員の研修に必要な経費</b>				
<b>経常事務費</b>				
<b>司法研修所運営経費</b>				
09庁 費				
	備品費	3,177	3,522	(机, 椅子等) 過去実績 H26H27の平均
	消耗品費	2,887	2,759	(蛍光灯, 修理部品, 誘導灯/バッテリー等) 過去実績H26H27の平均
	通信運搬費	2,831	2,695	(切手, 後納郵便, 電話, ICカード) 過去実績H26H27H28の平均
	光熱水料			
	電気料	42,976		
	水道料(上水道)	6,348		
	水道料(上水道)	3,691		
	ガス料	31,949		
	借料及び損料(自動車借上料)	836	744	(タクシー代) 過去実績H26H27H28の平均
	雑役務費			
	庁舎維持管理費	127,540		
	清掃委託費	23,738		
	警備委託費	1,561		
	カラー複合機保守料	5,650		
	09研 修 費			
	消耗品費	282	282	新聞官報
	印刷製本費(所報)	198.3	198.3	A5版75頁1,750部 年間1回作成予定
	通信運搬費			
	所報送料	312		所報の送達料金 1,520部×1回×@205(定形外150g)=311, 800円
	雑役務費			
	庁舎維持費	85,028		
	清掃委託費	14,708		
	警備委託費	54,781		
<b>司法修習及び裁判官研修に必要な経費</b>				
<b>司法修習経費</b>				
	06請 謝 金			
	講師謝金			※中央(過去の実績)と地方(1月に6時間程度実施するとしている)に分けて積算
	一般修習			
	1年次生			
	大学教授	7,900	7,900	中央修習(司研)・・・ 修習なし 地方修習(配属庁における講義分)・・・ 1224時間(6時間×4月×51庁) 12月～3月

平成30年度概算要求書単価表

区分	摘要	H29	H30	備考
				6時間は想定(実績ではない)すくなくともH18から同じ数字。
	2年次生			
	大学教授	7,900	7,900	中央修習(司研)・・・502時間(761(過去の実績)×0.66) ※集合修習期間が3箇月から2箇月になった際に見直し(2/3=0.66として計算) 地方修習(配属庁における講義分)・・・1224時間(6時間×4月×51庁) 4月～7月 502+1224=1726時間
	弁護教官謝金			
	一般修習			
	1年次生	7,900	7,900	(大学教授級)150時間(1単位3日2時間25組) ※導入起案・講評(全員を呼んで実施)
	2年次生	7,900	7,900	(大学教授級)2,400時間(48単位2時間25組) ※集合修習でカリキュラムに応じた単位数
	1年次生(導入修習)	7,900	7,900	(大学教授級)950時間(19単位2時間25組)
	起案添削謝金			
	1年次生	7,900	7,900	※1名45分程添削にかかるとして計算している(民刑で90分)。1500人×90分/60分=2250時間
	2年次生	7,900	7,900	※1名45分程添削にかかるとして計算している(民刑で90分)。1600人×90分/60分=2400時間 (大学教授級)
	06修習給付金			
		1,152,375,000	3,416,440,000	
	08職員旅費			
	内国旅行			
	協議会招集旅費			
	司法修習生指導担当者協議会			
	指導担当官	47,669	46,366	地本→最20庁×2人×1回 指定職(30,009+3,000+13,357) 裁判官分(研修生の多い上位20庁は2名派遣)
	指導担当官	47,669	46,366	地本→最29庁×1人×1回 指定職(30,009+3,000+13,357) 裁判官分(上記以外の庁)
	指導担当官	47,669	46,366	地本→最49庁×1人×1回 指定職(30,009+3,000+13,357) 検察官分 ※3,000(日当2日分) 13,357(宿泊料1泊) ※51庁-2庁東京とさいたまは在勤地
	司法修習生事務担当者事務打合せ		38,002	地本→最6～3級相当(1泊2日) 49庁×2人
	内国旅費			
	教育派遣研修旅費			
	教官			
	1年次生担当	60,989	59,014	最一地(指定職)11人×1回 28箇所 指定職1泊2日 28班(以前は「組」となっていたが、H22から「班」に修正。28は実際に教官が出張している班の数(H22調査)。
	2年次生担当	60,989	59,014	最一地(指定職)8人×1回 28箇所

平成30年度概算要求書単価表

区 分	摘 要	H29	H30	備 考
				(単価表の甲乙地の平均欄使用)
08	委員等旅費			
	協議会招集旅費			
	司法修習生指導担当者協議会 指導担当委員	47,669	46,366	地本→最 49庁1回 弁護士分(指定職相当)30,009+3,000+13,357 ※51庁-2庁東京とさいたまは在勤地
08	司法修習生旅費			
	招集帰任旅費			
	1年次生	26,313	26,313	査定単価 1,500人(全員)※67期1,997人のシミュレーションにより積算した平均単価(23,921)×1.1
	2年次生	31,322	31,322	査定単価 A班 360人 ※H27(68期)実績単価 招集・帰任旅費 (A班の内、東京・立川・横浜・さいたま・千葉は支給しない)。※大阪方面のみ支給
		17,068	17,068	査定単価 B班 748人(B班全員)※H27(68期)実績単価 (考試終了後は各庁に戻る用務はないので、帰任は支給しない。)
	実務修習旅費			
	事件出張等旅費			
	1年次生	3,380	3,468	2級相当 日帰り 地裁→簡裁2,618+850
	2年次生	3,380	3,468	
	選択型実務修習旅費			
	新2年次生			
	全国修習	64,869	65,086	2級相当 地→最 25,964+850+850+7852+(5910×5)(日額旅費) 374人 ※実施期間=1週間(5日) 850=半日当(初日と最終日の移動日分) 7852=甲宿泊費(単価表) ※過去5年間の実績人数及び全国修習の拡充に伴い増員が見込まれる人数を加算して積算。
	地方修習	3,380	3,468	2級相当 日帰り 地裁→簡裁2,618+850 1600人(全員) 1人4回参加
09	庁 費			
	印刷製本費			
	修習生関係資料	167	167	3235部
09	研修費			
	消耗品費			
	一般図書	1,240	1,240	過去実績を参考に積算
	洋書	556	556	図書目録により購入希望図書を選定し積算
	印刷製本費			H28実績単価
	模擬裁判資料(民事裁判関係)	58.1	158.5	1,710部
	模擬裁判資料(刑事裁判関係)	105.5	94.1	1,710部

平成30年度概算要求書単価表

区 分	摘 要	H29	H30	備 考
	修習記録(1年次生)			
	民事裁判(1年)	314.9	313.8	1,610部
	刑事裁判(1年)	230.3	188.0	1,610部
	検察(1年)	403.4	535.8	1,610部
	民事弁護(1年)	115.1	107.0	1,610部
	刑事弁護(1年)	114.7	83.0	1,610部
	修習記録(2年次生)			
	民事裁判(2年)	476.8	620.6	1,710部
	刑事裁判(2年)	226.8	381.5	1,710部
	検察(2年)	427.9	173.0	1,710部
	民事弁護(2年)	484.2	787.3	1,710部
	刑事弁護(2年)	382.6	552.4	1,710部
	民事裁判テキスト	235.1	359.5	1,640部
	刑事裁判テキスト	293.1	373.5	1,640部
	検察テキスト	231.7	356.2	1,640部
	民事弁護テキスト	213.5	546.5	1,640部
	刑事弁護テキスト	300.0	383.2	1,640部
	民事裁判サブテキスト	209.6	377.3	1,640部
	刑事裁判サブテキスト	303.9	483.8	1,640部
	検察サブテキスト	76.6	160.0	1,640部
	民事弁護サブテキスト	324.0	494.1	1,640部
	刑事弁護サブテキスト	53.5	167.0	1,640部
	通信運搬費			
	郵便料(貸与申請書関係)	1,233,464	898,520	個別積算
	借料及び損料			
	修習資金貸与金事務管理システムサーバー料	1,732,752	1,732,752	見積書
	雑役務費			
	業務委託経費(貸与申請書受付等)	5,382,072	4,693,032	見積書
	業務委託経費(給付金データ入力等)		2,575,720	見積書
	修習資金貸与金事務管理システム運用保守料	4,298,832	4,298,832	見積書
	カラーデジタル式印刷機保守料	1,125,144	1,053,648	見積書
	修習生経費			
	学生単価			※司研にいる修習生のために使用する備品・消耗品等
	1年次生	17,494	17,494	1,500人
	2年次生	17,494	17,494	1,600人

平成30年度概算要求書単価表

区 分	摘 要	H29	H30	備 考
	(17,494の内訳)			(合計3,100人)
	備品費	5,786	5,786	
	消耗品費	4,082	4,082	
	印刷製本費	4,766	4,766	
	通信運搬費	1,506	1,506	
	借料及び換料	83	83	
	雑役務費	1,291	1,291	
14	司法修習生研修委託費	99,878,400	99,878,400	前年度予算単価62,424円 1,800人 H29は1式で予算要求。予算単価62,424円×1,800人 H30も1式で予算要求。予算単価62,424円×1,800人で積算する。 ※単価について従前は国選弁護料に連動していたが平成18年以降60,690、平成26年度から62,424。
23	修習資金貸与金	2,872,620,000	1,033,200,000	
<b>裁判官研修研究経費</b>				
08 諸 謝 金				
講師謝金				
判事・判事補の合同研修				
裁判系研究会				
基礎研究会				
	大学教授		7,900	統一単価 3日×6時間×5回=90時間
基本研究会				
	大学教授		7,900	統一単価 3日×4時間×8回=96時間
実務研究会				
	大学教授		7,900	統一単価 2日×4時間×7回=56時間
専門研究会				
	大学教授		7,900	統一単価 2日×4時間×11回=88時間
導入系研究会				
年次型研究会				
判事補研修				
	大学教授		7,900	統一単価 5日×3時間×2回=30時間
判事任官者研究会				
	大学教授		7,900	統一単価 4日×3時間×1回=12時間
ポスト型研究会				
支部運営研究会				
	大学教授		7,900	統一単価 3日×3時間×1回=9時間

平成30年度概算要求書単価表

区 分	摘 要	H29	H30	備 考
	組織運営研究会(ポスト型) 大学教授		7,900	統一単価 4日×3時間×1回=12時間
	役割型研究会 組織運営研究会(役割型) 大学教授		7,900	統一単価 2日×3時間×3回=18時間
	法律実務教育研究会 大学教授		7,900	統一単価 2日×3時間×2回=12時間
	基盤系研究会 大学教授		7,900	統一単価 3日×6時間×4回=72時間
	簡易裁判所判事の合同研修 裁判系研究会 大学教授		7,900	統一単価 3日×3時間×3回=27時間
	導入系研究会 新任簡易裁判事研修 大学教授		7,900	統一単価 10日×3時間×1回=30時間
	司法研究 大学教授	7,900	7,900	統一単価 10回×6時間=60時間
	下級裁判所裁判官研修 大学教授(高裁)	7,900	7,900	統一単価 8庁(高裁8庁)*3回*2時間=48時間
	大学教授(地裁・家裁)	7,900	7,900	統一単価 30庁(地裁・家裁)×2時間×2回=120時間
08職員旅費	現地研修(研究)引率者旅費 判事・判事補の合同研修 裁判系研究会 基礎研究会 教官		8,220	2人 2回 100km (1660+1700)*2+1500
	事務官		7,820	2人 2回 100km (1660+1700)*2+1100
	基本研究会 教官		8,220	2人 2回 100km (1660+1700)*2+1500
	事務官		7,820	2人 2回 100km (1660+1700)*2+1100
	基盤系研究会 教官		8,220	2人 2回 100km (1660+1700)*2+1500
	事務官		7,820	2人 2回 100km (1660+1700)*2+1100
	簡易裁判所判事の合同研修 裁判系研究会 教官		8,220	2人 2回 100km (1660+1700)*2+1500
	事務官		7,820	2人 2回 100km (1660+1700)*2+1100

平成30年度概算要求書単価表

区 分	摘 要	H29	H30	備 考
	導入系研究会			
	新任簡裁判事研修			
	教官		8,220 2人 2回 100km (1660+1700)*2+1500	
	事務官		7,820 2人 2回 100km (1660+1700)*2+1100	
	招集等旅費			
	判事・判事補の合同研修			
	裁判系研究会			
	基礎研究会			
	判事補		34,774 30人 5回 地→最 25,964+(1,300*2)+(1,770*3日)+900	
	基本研究会			
	判事		39,219 10人 8回 地→最 30,009+(1,500*2)+(1,770*3日)+900	
	判事補		34,774 30人 8回 地→最 25,964+(1,300*2)+(1,770*3日)+900	
	実務研究会			
	判事		37,449 30人 7回 地→最 30,009+(1,500*2)+(1,770*2日)+900	
	判事補		33,004 10人 7回 地→最 25,964+(1,300*2)+(1,770*2日)+900	
	専門研究会			
	判事		37,449 30人 11回 地→最 30,009+(1,500*2)+(1,770*2日)+900	
	判事補		33,004 10人 11回 地→最 25,964+(1,300*2)+(1,770*2日)+900	
	導入系研究会			
	年次型研究会			
	判事補研修			
	判事補		38,314 100人 2回 地→最 25,964+(1,300*2)+(1,770*5日)+900	
	判事任官者研究会			
	判事		40,989 110人 地→最30,009+(1,500*2)+(1,770*4日)+900	
	ポスト型研究会			
	支部運営研究会			
	判事		40,043 50人 地支→最 30,833+(1,500*2)+(1,770*3日)+900	
	組織運営研究会(ポスト型)			
	判事		40,989 50人 地→最30,009+(1,500*2)+(1,770*4日)+900	
	裁判所運営研究会			
	判事		46,366 30人 2回 地→最 1泊2日 30,009+(1,500*2)+13,357(甲地) ※実務協議会(夏・冬の2回)のこと	
	役割型研究会			
	組織運営研究会(役割型)			
	判事		37,449 30人 3回 地→最 30,009+(1,500*2)+(1,770*2日)+900	
	法律実務教育研究会			
	判事		40,897 15人 2回 高→最 33,457+(1,500*2)+(1,770*2日)+900 ※第1回と第2回あり	
	判事補		36,560 15人 2回 高→最 29,520+(1,300*2)+(1,770*2日)+900 ※第1回と第2回あり	

平成30年度概算要求書単価表

区 分	摘 要	H29	H30	備 考
	基盤系研究会			
	判事		39,218	30人 4回 地→最 30,009+(1,500*2)+(1,770*3日)+900
	簡易裁判所判事の合同研修			
	裁判系研究会			
	簡裁判事		40,043	30人 3回 地支→最 30,833+(1,500*2)+(1,770*3日)+900
	導入系研究会			
	新任簡裁判事研修			
	簡裁判事		87,833	30人 地支→最 30,833+(1,500*2)+(1,770*30日)+900
	簡裁判事研究会			
	簡裁判事		41,813	30人 地支→最 30,833+(1,500*2)+(1,770*4日)+900
	派遣型研修			
	派遣型研修			
	長期研修			
	判事補		214,002	15人 民間企業長期 1人あたり 15回 100km (1680+1700(特急))*2+1300 8,020×15=120,300 1人あたり 3回 地→最 25,964+(1,300*2)+(1,770*1日)+900 31,234×3=93,702 120,300+93,702=214,002
	短期研修			
	判事		58,689	35人 民間企業短期 地→最 30,009+(1,500*2)+(1,770*14日)+900
	知的財産権専門研修			
	判事		74,400	日額620*120日
	判事補		54,244	地→最 25,964+(1,300*2)+(1,770*14日)+900 判事補
	司法研究			
	判事		35,679	地→最 30,009+(1,500*2)+(1,770*1日)+900
	下級裁判所裁判官研修			
	判事		26,653	地→高 1泊2日 10,296+(1,500*2)+13,357
	判事補		22,308	地→高 1泊2日 7,885+(1,300*2)+11,823
	現地研修(研究)旅費			※研修中に現地に赴くための旅費
	判事・判事補の合同研修			
	裁判系研究会			
	基礎研究会			
	判事補		6,720	100km (1,660+1,700(特急))*2
	基本研究会			
	判事		6,720	100km (1,660+1,700(特急))*2
	判事補		6,720	100km (1,660+1,700(特急))*2



平成30年度概算要求書単価表

区 分	摘 要	H29	H30	備 考
	2年次生	7,900	7,900	統一単価 34人×119時間=4,046時間
	弁護所付 1年次生	6,320		弁護教官謝金単価×0.8 7,900×0.8 6人×224時間=1,344時間
	2年次生	6,320		弁護教官謝金単価×0.8 7,900×0.8 6人×220人=1,320時間
	依頼協力謝金 司法研修所参与謝金	22,700	22,700	統一単価
	08職員旅費 調査連絡旅費	49,169	46,366	単価表 最一地 1泊2日 22人
	修習状況視察旅費 教官 甲地	49,169	46,366	最一地 1泊2日 9庁2人
	乙地	47,816	45,013	最一地 1泊2日 40庁1人
	裁判官研修等調査旅費 教官		46,366	最一地 1泊2日 2人 10回
	09情報処理業務庁費 司法修習企画運営システム 借料及び損料 司法修習企画運営システムリース料等(リプレース後)	3,600,181	9,028,436	見積書
	雑務費 司法修習企画運営システムの運用保守料	2,400,300	2,072,520	見積書
	09研 修 費 消耗品費 DVD-R	53.3	53.3	カタログ単価
	判例体系第二期版追録	142,200	144,420	見積書単価 4組(図書館3組 来1組)
	現行法規総覧追録	276,025	273,310	見積書単価 4組(図書館3組 来1組)
	通信運搬費 DVD-R送付料	510	510	郵バック(レターバック510)単価(映像教材用(司法修習生用) 300個=地裁50庁×6種類)
	雑務費 DVD教材作成	2,889,000	2,899,541	見積単価(裁判官用) 2本

平成30年度概算要求書単価表

区 分	摘 要	H29	H30	備 考
	映像教材作成経費	5,262,300	5,534,730	見積単価(修習生用)
	裁判運営の充実に必要な経費			
	09情報処理業務庁費			
	行政・労働事件の裁判例の仮名処理作業	172,973	162,162	見積書